

**交通遺児等奨学生
(大学)募集要項**

[予約募集(令和7年度版)]

公益財団法人鹿児島県育英財団

目 次

(ページ)

令和7年度 交通遺児等奨学生(大学)募集要項(予約募集)	1
別紙 認定所得金額の算定方法・収入基準額 【交通遺児等奨学金(大学)】	4
第1号様式 交通遺児等奨学金(大学)貸与申請書(予約募集)	7
別紙様式1 (参考様式)調査書	9
別紙様式2 長期療養による年間支出額(裏面:領収書貼付欄)	11
別紙様式3 単身赴任等に伴う年間支出額(裏面:領収書貼付欄)	13
別紙様式4 給与支給(見込)証明書	15
別紙様式5 奨学金貸与申請者一覧	17
学校コード一覧	19
住所コード一覧	20
交通遺児等奨学金(大学)貸与申請書記入上の注意	21
令和7年度交通遺児等奨学生(大学)予約募集申請チェックシート	23

令和7年度 交通遺児等奨学生(大学)募集要項(予約募集)

公益財団法人鹿児島県育英財団

1 趣 旨

この奨学制度は、保護者等が道路等における交通事故で死亡又は負傷のため著しい後遺障害があつて働けなくなった家庭の子等に対して奨学金の貸与を行う。

2 募集人員, 貸与月額

募集人員(予定)	区 分		貸与月額(予定)
若干名	大 学	国公立	51,000円
		私 立	64,000円

(注) 日本学生支援機構の奨学金との重複貸与はできない。

3 貸与期間

- 貸与期間は、大学、短期大学(専修学校(2年以上の専門課程に限る。))を含む。) (以下「大学等」という。) の卒業までの正規の修学期間とする。
 - 奨学生に休学・退学等の異動が生じた場合は、異動事由の発生した月の翌月(その日が月の初日であるときは、その日の属する月) から貸与を休止又は取り消す。
 - 奨学生となった後に父母等が県外へ転居した場合(単身赴任を除く。)は、貸与を取り消す。
- (注) 専修学校(2年以上の専門課程に限る。)は、入学時期・卒業(修了)時期が、明確に定められている学科とする。
- ※ 随時、入学や卒業を認めている学科は対象とならない。

4 応募の資格

鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で、次の各号に該当する者とする。

- 保護者等が道路等における交通事故で死亡又は負傷のため著しい後遺障害があつて働けなくなった家庭の子等
 - 令和7年4月大学等に進学しようとする者
- (注) 放送大学、大学及び短期大学の通信教育学部、職業能力開発訓練校等、文部科学省管轄外の学校、海外の大学等は対象外とする。

5 応募基準

世帯の1年間の認定所得金額が、収入基準額以下の者
(認定所得金額の算定方法・収入基準額は **別紙** を参照)

6 推薦基準

第5項の「応募基準」を満たす者で、次の各号に該当する者とする。

(1) 学力

鹿児島県内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校の高等部、高等専門学校、専修学校(高等課程)(以下「高等学校等」という。)の各学年ごとの全履修教科・科目における学業成績の評定平均値が、5段階評定でそれぞれ**3.0程度以上**あること。

(2) 人物

- 次のア～ウの各号に該当する者
- ア 途中で学業を放棄することがないと見込まれる者
 - イ 学習活動、その他生活全般を通じて態度・行動が生徒としてふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者
 - ウ 奨学金返還の義務について、責任を自覚できる者

7 奨学金の返還

- (1) 奨学金は貸与制（無利息）であり、貸与終了後は返還の義務がある。
- (2) 返還開始時期は、大学等を卒業した日、奨学金の貸与期間が満了した日又は貸与を取り消された日から6か月経過後（7か月目）からとする。
- (3) 貸与を受けた奨学金は、原則、半年賦で返還しなければならない。※ 別表参照
- (4) 正当な理由がなく、奨学金を返還すべき日までこれを返還しなかったときは、延滞利息を支払うことになる。
- (5) 次の場合は、申請により奨学金返還の履行期限を猶予することができる。
 - ア 在学中に、貸与期間が満了した場合、又は貸与を取り消された場合は、6か月経過したときから、退学又は卒業後6か月までの期間
 - イ 退学又は卒業後、返還開始前に他の学校等へ入学した場合は、返還開始時から、他の学校等を退学又は卒業後6か月までの期間
更に、他の学校等へ入学した場合も同様の期間
 - ウ 返還開始後、他の学校等へ入学した場合は、入学したときから、退学又は卒業後6か月までの期間
 - エ 理事長がやむを得ない事情があると認めた場合

【別表】交通遺児等奨学金半年賦返還額一覧表

進学予定先		貸与月額	正規修業期間の貸与総額	返還回数	半年賦返還額※2
短大※1 (2年)	国公立	51,000円	1,224,000円	25回	50,000円
	私立	64,000円	1,536,000円	28回	55,000円
大学 (4年)	国公立	51,000円	2,448,000円	38回	65,000円
	私立	64,000円	3,072,000円	40回	76,800円

※注1 短大については、専修学校(2年以上の専門課程に限る。)も含む。

※注2 全額又は一部繰上返還をすることが可能

8 提出書類等

(1) 申請者が在学する又は卒業した高等学校等へ提出するもの

提出期限 各高等学校等が定めた日 厳守

- ア 交通遺児等奨学金（大学）貸与申請書（予約募集） 第1号様式
 - ※ 交通事故の発生日時・内容等を詳細に記入すること。（「記入上の注意」を参照）
- イ 父母等の所得に関する証明書等（**別紙**のⅤを参照）
- ウ 交通事故証明書（原本）（例：自動車安全運転センターが発行するもの等）
- エ 令和7年度交通遺児等奨学生（大学）予約募集申請用チェックシート
- オ 特別控除を受けようとする者は、その事由を証明する書類
 - ※ **別紙**のⅡを参照（以下の表は抜粋）

事 由	必 要 な 書 類
障害のある人（1級～3級）のいる世帯	障害者手帳（写し）又は療育手帳（写し）
現在長期療養者のいる世帯	医師等の診断書（原本） 長期療養による年間支出額（別紙様式2）及び領収書（写し）※申請時から過去1年分
主たる家計支持者が別居している世帯	単身赴任等に伴う年間支出額（別紙様式3）及び領収書（写し）※申請時から直近4か月分
震災、風水害、火災、その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯	り災証明書（写し）及び被害額を証明する書類

(2) 学校が作成するもの

- ア 調査書（別紙様式1（参考様式））
 - ※ 大学入学者選抜等に提出する学校作成の様式で可
- イ 奨学金貸与申請者一覧（別紙様式5）

9 推薦の手続

学校長は、生徒から提出された申請書類等を審査の上、第4項から第6項までの資格・基準を満たす者について、必要書類を添付して推薦すること。

10 応募期限

令和6年10月4日（金）必着

11 選考の方法

書類審査の上、奨学生選考委員会で選考する。

12 採用候補者の認定及び通知

令和6年12月中旬までに採用候補者を認定し、学校長に通知する。

13 採用決定までの手続について

令和7年4月に「在学証明書」及び「奨学金振込口座届」が提出された後、当財団から採用候補者宛てに「誓約書・奨学金借用証書」の様式を送付し、当財団への提出を確認後、正式に採用決定し、奨学金を交付する。

決められた期日までに提出のない場合や不備の修正等が完了しなかった場合は、採用候補の認定を取り消す。

なお、「誓約書・奨学金借用証書」の提出に当たっては、第一、第二連帯保証人が必要となることから、事前に関係者間で、奨学金返還についての共通した認識を持つておくこと。

連帯保証人について

- ・ 第一連帯保証人には、親権を持つ父母のどちらか（親権者がいない場合は後見人）を選任すること。
- ・ 自己破産者（免責になった者も含む。）や再生債務者及び未成年者は選任できない。（父母とも自己破産者の場合は、本人の親族を選任すること。）
- ・ 第二連帯保証人には、本人及び第一連帯保証人とは別生計の人を選任すること。

14 応募書類の提出先及び連絡先

〒890-8577

鹿児島市鴨池新町10番1号（県庁17階）

公益財団法人鹿児島県育英財団

TEL 099-286-5244

FAX 099-286-5229

<http://www.kagoshima-ikuei.jp>

別紙

認定所得金額の算定方法・収入基準額

【交通遺児等奨学金（大学）】

交通遺児等奨学金（大学）の応募に当たっては、次のⅠ、Ⅱで算定される「所得金額」及び「特別控除額」をもとに算出するⅢの認定所得金額が、Ⅳの収入基準額以下でなければならない。

Ⅰ 所得金額 — **Ⅱ 特別控除額** = **Ⅲ 認定所得金額** ≤ **Ⅳ 収入基準額**

Ⅰ 所得金額の算定方法

所得金額とは、1年間の収入金額から必要経費を控除した金額をいい、父母等の所得の種類に応じて、以下の1～3の方法でそれぞれ算定する。

1 給与所得の場合

所得金額 = 「年間収入金額」 - 下表により算出した控除額

- 年間収入金額は、所得額課税額証明書における収入金額の万円未満を切り捨てた額とする。
- 次の①～⑦は、すべて給与所得として取り扱い、所得額課税額証明書の収入金額に算入されていない収入がある場合は、それらもすべてこの収入金額に合算し、万円未満を切り捨てて年間収入金額を算出する。
 - ① 俸給、給与、賞与
 - ② 賃金
 - ③ 役員報酬
 - ④ 歳費
 - ⑤ 専従者給与
 - ⑥ 年金（恩給、老齢年金、遺族年金等）
 - ⑦ 扶助費・疾病手当
- 父母等の一方のみが給与所得者の場合の控除額は、算定式（A）を適用する。
- 父母等双方が給与所得者の場合の控除額は、主たる家計支持者（収入金額が多い方）には算定式（A）を適用し、従たる家計支持者（収入金額が少ない方）には算定式（B）を適用する。
- 算出された控除額は、万円未満を四捨五入した額を適用する。

算定式（A）

年間収入金額	控除額
0万円 ～ 267万円	年間収入金額と同額
268万円 ～ 400万円	年間収入金額×0.2+214万円
401万円 ～ 781万円	年間収入金額×0.3+174万円
782万円 ～	408万円

算定式（B）

年間収入金額	控除額
0万円 ～ 65万円	年間収入金額と同額
66万円 ～ 162万円	65万円
163万円 ～ 180万円	年間収入金額×0.4
181万円 ～ 360万円	年間収入金額×0.3+18万円
361万円 ～ 660万円	年間収入金額×0.2+54万円
661万円 ～ 1,000万円	年間収入金額×0.1+120万円
1,001万円 ～ 1,500万円	年間収入金額×0.05+170万円
1,501万円 ～	245万円

（注）同一人で2つ以上の給与所得がある場合は、各収入金額を合計し、万円未満を切り捨てた額を年間収入金額とする。

2 給与所得以外の場合

所得額課税額証明書に証明された所得額の万円未満を切り捨てた額を所得金額とする。

3 同一人で給与所得と給与以外の所得がある場合

給与所得については上記1により、給与以外の所得は上記2により算出し、その合計額を所得金額とする。

Ⅱ 特別控除額の算定方法

特別控除額は、次の「特別控除額表」の事由に対応する控除額を合計した額とする。

【特別控除額表】

区分	事由	特別控除額				必要な書類
世帯を対象とする控除	(1) 母子・父子世帯	99万円				
	(2) 就学者のいる世帯 (児童・生徒・学生1人につき)	小学校	31万円			
		中学校	46万円			
			自宅通学	自宅外通学		
		高等学校	国公立	39万円	69万円	
			私立	88	118	
		高等専門学校 1～3年次	国公立	39	69	
			私立	88	118	
		高等専門学校 4～5年次	国公立	43	72	
			私立	87	116	
		大学	国公立	74	121	
	私立		133	180		
	専修学校	高等課程 国公立	39	69		
高等課程 私立		88	118			
	専門課程 国公立	36	81			
	専門課程 私立	102	147			
A	(3) 障害のある人(1級～3級)のいる世帯	障害のある人1人につき 99万円				障害者手帳(写し) 又は療育手帳(写し)
	(4) 長期療養者のいる世帯	療養のため経常的に特別な支出をしている年間金額(申請時から過去1年分)				医師等の診断書(原本)、別紙様式2及び領収書(写し)
	(5) 主たる家計支持者が別居している世帯	別居のため特別に支出している年間金額ただし、71万円を上限とする				別紙様式3及び直近4か月分の領収書(写し)
	(6) 震災、風水害、火災、その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯	日常生活を営むために必要な資材又は生活費を得るための基本的な生産手段(田・畑・店舗等)に被害があつて、将来長期にわたって、支出増又は収入減になると認められる年間金額				り災証明書(写し)及び被害額を証明する書類(原則1年以内)
本人を対象とする控除B		74万円				

(注1) A欄の「(2)就学者のいる世帯」による控除は、申込者本人分は含めない。

(注2) A欄の「(2)就学者のいる世帯」の「大学」には、短期大学、大学院を含む。

(注3) (3)、(4)及び(6)に該当する世帯は、それを証する書類又は写しを添付する。

(注4) 就学者控除の特例

子ども(就学者、就学前の子)が2人を超える世帯については、その超える人数に申込者本人に係る特別控除額(一律74万円)を乗じた額をさらに控除できる。

(例)子どもが3人の世帯の場合→〔(3人-2人)×74万円〕=74万円の控除を受けられる。

Ⅲ 認定所得金額の算定方法

認定所得金額は、前記Ⅰの所得金額(父母等の所得金額合計)から前記Ⅱの特別控除額を控除した金額とする。

$$\text{Ⅲ 認定所得金額} = \text{Ⅰ 所得金額(父母等の所得金額合計)} - \text{Ⅱ 特別控除額}$$

IV 収入基準額

収入基準額は、次の「収入基準額表」の世帯人員（申込者本人を含む。）に対応する額とする。
【収入基準額表】

区 分	収 入 基 準 額
1 人	1 3 9 万円
2 人	1 9 8
3 人	2 1 2
4 人	2 2 9
5 人	2 3 9
6 人	2 5 0
7 人	2 6 2

(注) 世帯人員が7人を超える場合は、1人増すごとに12万円を7人の収入基準額(262万円)に加算する。

前記Ⅲで算定した認定所得金額が収入基準額以下であれば、応募基準を満たしていることになる。

$$\text{I 所得金額(父母等の所得金額合計)} - \text{II 特別控除額} = \text{III 認定所得金額} \leq \text{IV 収入基準額}$$

V 所得に関する証明書等

同一世帯員のうち保護者（父母等）は、次に示す所得区分に応じて必要な証明書等を添付する。

(注) 父母等とは、同居・別居を問わず本人と生計を同一とし、父と母又はこれに代わって家計を支えている者で、具体的には次のとおりとする。（同一世帯員のうち、次の①～③以外の者にも所得がある場合、その者に関する証明書等の提出は不要。）

- ① 父母がともにいる場合は、父及び母の各々の証明書等各1通を添付（父母連名の証明書1通は不可）
- ② 父母のいずれか一方しかいない場合は、当該の父又は母
- ③ 父母いずれもいない場合は、父母に代わって申込者の家計を支えている者（2人いれば2人それぞれ）

所 得 区 分	必 要 な 証 明 書 等
1 給与所得又は事業所得等がある場合	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度所得額課税額証明書(原本)【市町村役場発行】 (令和5年1月～令和5年12月までの収入額等及び課税額を証明するもの) (注) 収入額及び所得額と、市町村民税・県民税の額がわかる所得額課税額証明書の提出が必要。(注) ①参照 ※ 令和6年度所得額課税額証明書は、令和6年6月以降に発行される。
2 年金所得等がある場合	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度所得額課税額証明書(原本)【市町村役場発行】 (令和5年1月～令和5年12月までの年金額等及び課税額を証明するもの) ※ 非課税となる年金(障害年金・遺族年金等)を受給している場合は次のいずれかの証明書を添付すること。 ◆ 令和5年中に発行された年金額改定通知書(写し) 又は令和5年中に発行された振込通知書(写し) ◆ 年金証書(写し)(令和5年分の支給額が記入されているものに限る。)
3 失業中の場合 (令和5年中に就労していたが、応募時において失業中の場合)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度所得額課税額証明書(原本)【市町村役場発行】 (令和5年1月～令和5年12月までの収入額等及び課税額を証明するもの) ※ 次のいずれかの証明書を添付すること。 (1) 雇用保険を受給している場合 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 雇用保険受給資格者証(写し)【ハローワーク発行】 (2) (1)以外の場合 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 無職無収入証明書(原本)又は現況届(原本)等 【居住地区の民生委員が発行する無職無収入証明書又は調査結果】 (注) 奨学金貸与申請書の特記事項欄に事実の生じた年月日と理由を記入すること。
4 収入が著しく減少した場合 (令和5年中に就労していたが、申込までの間に再就職等により収入が著しく減少した場合)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度所得額課税額証明書(原本)【市町村役場発行】 (令和5年1月～令和5年12月までの収入額等及び課税額を証明するもの) ◆ 申請時から向こう1年間の収入見込額がわかる証明書(原本) 【会社等発行の別紙様式4又は会社等独自の様式】
5 1～4以外の場合 (令和5年1月から引き続き無職無収入である場合)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和6年度所得額課税額証明書(原本)【市町村役場発行】 (令和5年1月～令和5年12月までの収入額等及び課税額を証明するもの)

交通遺児等奨学金(大学)貸与申請書 (予約募集)

学校名	※ 全・定・通				学 校 コード					学科名			
卒業年月	令和	年	月	※ (卒業・卒業見込)		本人携帯電話							
氏 名	フリガナ					生 年 月 日	元号	年	月	日			
	-----						平成						
保 護 者	〒				(フリガナ)								
	住 所 コード				鹿児島県								
住 所	アパート名 (マンション) 部屋番号				携帯電話								
					固定電話								
※ 入学後の通学方法 (第一希望校)			自宅通学 ・ 自宅外通学										
進 学 希 望 校	第 一 希 望				第 二 希 望								
					※ 国公立・私立							※ 国公立・私立	
	学部(群)				科(類) ※ 昼・夜		学部(群)				科(類) ※ 昼・夜		
大学等入学から卒業までの正規の修学期間					令和7年 4月から令和 年 月まで (年間)								
同一生計の家族状況 (別居者の番号を○で囲み, 専修学校在学中の者については高等・専門課程の別を明記。)													
別 居 者 に ○	本人 との 続 柄	氏 名	年 齢	所得の種類	在 学 学 校			※ 生徒・学 生の通学 状況	現在受けて いる又は予 約している 奨学金の団 体名				
					※ 設 置 別	学 校 名	学 年						
1	父				—	—	—	—	—				
2	母				—	—	—	—	—				
3	本 人				国・公・私			自・自外					
4					国・公・私			自・自外					
5					国・公・私			自・自外					
6					国・公・私			自・自外					
7					国・公・私			自・自外					
8					国・公・私			自・自外					
9					国・公・私			自・自外					
10					国・公・私			自・自外					

注① ※印の欄は, 該当するものを○で囲むこと
 注② 「住所コード」欄は, 別添「住所コード一覧」を参照し記入すること
 注③ 「学校名」欄は, “□□高等学校, △△専修学校(専門課程)” など正確に記入すること

* 記入していただいた情報は, 奨学金以外の目的には利用されません。

家族の生活状況及び奨学金を必要とする理由	
特別控除の申告欄	障害のある人のいる世帯 (1級～3級) 注① 障害等級【 種 級】(障害者手帳等の写しを添付) 知的障害【 】(療育手帳等の写しを添付)
長期療養者のいる世帯	病 名【 】 療養期間【 】 療養場所【 】 療養に要する年間支出額【 万円】 [・医師等の診断書(原本)] [・長期療養による年間支出額(別紙様式2)] [及び領収書の写しを添付]
主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任等)	別居の理由【 】 単身赴任等に要する年間支出額【 万円】 [・単身赴任等による年間支出額(別紙様式3)及び領収書の写しを添付]
震災、風水害、火災、その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯	被害の種類【 】 被害発生時期【 】 被害内容【 】 [・り災証明書の写し] [・被害額を証明する書類を添付]
特記事項	※申請時において家計支持者が無職無収入の場合は、その理由及び期間等をここに記入した上で、「離職証明書」又は「無職無収入証明書」等を添付すること。
貴財団の奨学生として採用のうえ、奨学金を貸与して下さるよう申請します。 令和 年 月 日 本人氏名 (本人自署) 印 保護者住所 (保護者自署) 氏名 印 [単身赴任等] 住所 [別居者] 注② 公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿	

注① 「障害のある人のいる世帯」における特別控除は、障害等級1級～3級の該当者が対象。

注② 「単身赴任等別居者住所」については、主たる家計支持者が単身赴任等で別居している場合に、別居先の住所を記入すること。

注③ 次の場合は、採用内定が取消しとなるので注意すること。

- ・保護者が県外に転居した場合
- ・採用内定となった奨学金の対象外校種に進学する場合
- ・放送大学、大学及び短期大学の通信教育学部、職業能力開発訓練校等文部科学省管轄外の学校、海外の大学等に進学した場合

調 査 書

申請者	フリガナ	生年月日	平成 年 月 日生									
	氏名											
現住所												
略歴	申請者	平成・令和 年 月 日 立	高等学校入学									
	略歴者	平成・令和 年 月 日 立	高等学校 卒業見込・卒業									
各教科・科目等の学習の記録												
教科・科目		評定				教科・科目		評定				
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
教科	科目					教科	科目					
各教科の学習成績の状況	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	全体の学習成績の状況
	学習成績の状況											
	教科											
	学習成績の状況											
<p>この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p>学校名</p> <p>所在地</p> <p>校長名</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 印 </div> <p style="text-align: center;">記載責任者職氏名</p>												

※ 全体の学習成績の状況は、全履修教科・科目5段階評定の平均値を記入してください。
 ※ 記入していただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。
 ※ 各項目を満たしていれば学校任意の様式でも構いません。

空 白

長期療養による年間支出額

申請者氏名

 (申請する生徒の氏名を記入)

療養者氏名

 (療養費がかかった人の氏名を記入)

申請者との続柄

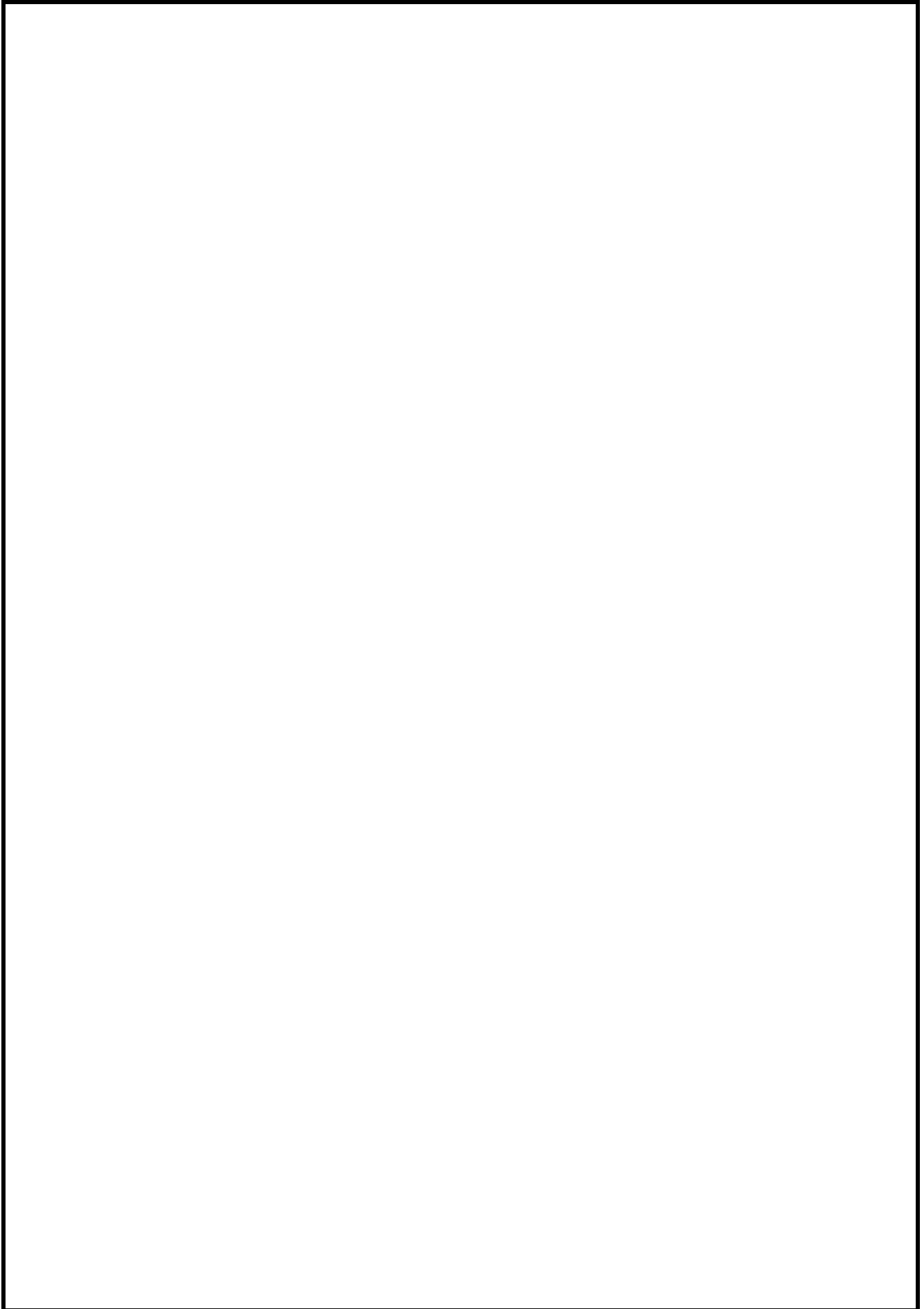
(単位：円)

年月	費目				月 計
年間支出額					
	円	円	円	円	円

- ◆ 表上段に「診療代・医薬品代」の費用項目を記入し、療養に要した領収書を添付し、年間支出額を計算してください。
- ◆ 申請時過去1年間のものについて記入してください。
- ◆ 記入した内容に対応する領収書のコピーが添付されていなければ、医療支出に係る特別控除は受けられません。
- ◆ ご提出いただいた書類は返却しませんので、後日原本が必要となるものは、必ずコピーを提出してください。

* ご記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。

領收書貼付欄



単身赴任等に伴う年間支出額

主として家計を支えている人(原則、父又は母)が、単身赴任等で別居していて、その生活費用の自己負担額(実費)がある場合に、申告することができます。

会社負担等があり、実費で支払っている項目がない場合は対象外です。

申告する際は、下表に内訳を記入の上、裏面又は別紙に領収書のコピーを貼付してください。

申請者氏名

単身赴任者氏名

申請者との続柄

単身赴任者住所

- ◆ 下表に内訳を記入の上、直近4か月分の領収書のコピーを添付し、提出してください。
- ◆ 単なる別居(両親の不仲等によるもの)は、申告の対象となりません。
- ◆ 記入した内容に対応する領収書のコピーが添付されていない場合は、単身赴任の特別控除は受けられません。
- ◆ 添付する領収書には、支払者の氏名が記載されていなければなりません。
- ◆ 通帳のコピーのみでは、領収書と認められません。
領収書の代わりとして通帳を提出する際は、請求書・契約書等のコピー(単身赴任に係る費用であることがわかるもの)も併せて添付してください。
- ◆ 食費、交通費、電話代、駐車場代、引っ越し代等は、特別控除の対象となりません。
これらが領収書の金額に含まれている場合は、差し引いて下表に記入してください。
- ◆ 領収書に記載されている金額に、会社等が負担している場合など、自己負担以外の金額が含まれている場合は、これを除いた実費額を下表に記入してください。領収書のコピーには、その負担額の内訳がわかるよう余白に明記してください。
- ◆ ご提出いただいた書類は返却しませんので、後日原本が必要となるものは、必ずコピーを提出してください。

領収書の支払月	電気	領収書の支払月	ガス	領収書の支払月	水道	領収書の支払月	住居
年 月		年 月		年 月		年 月	
年 月		年 月		年 月		年 月	
年 月		年 月		年 月		年 月	
年 月		年 月		年 月		年 月	
4か月分の合計		4か月分の合計		4か月分の合計		4か月分の合計	
年額換算額 4か月分の合計×3	円	年額換算額 4か月分の合計×3	円	年額換算額 4か月分の合計×3	円	年額換算額 4か月分の合計×3	円

↓ 4つを合計する

年額換算額合計	円
---------	---

* ご記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用されません。

領收書貼付欄

A large, empty rectangular box with a black border, intended for pasting receipts. The box occupies most of the page area below the header and above the footer.

別紙様式 4

給与支給（見込）証明書

住所 _____

氏名 _____

上記の者に対する _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月までの給与等の支払い（見込みを含む）は下記のとおりとなります。

雇用年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

支給年月	支給額（円）	備考
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
年 月	,	
賞 与（ 月）	,	
賞 与（ 月）	,	
賞 与（ 月）	,	
合 計	,	

（注）総支給額を記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住 所
会 社 名
代 表 者 名

印

空 白

奨学金貸与申請者一覧

【交通遺児等奨学金(大学)】

番号	氏名	カナ氏名	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

令和 年 月 日

高等学校等名
学校長名

担当者氏名
電話番号

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿

空 白

学校コード一覧

県立高校 全日制

学校名	学校コード
鶴丸高校	320013
甲南高校	320021
鹿児島中央高校	320030
錦江湾高校	320048
武岡台高校	320811
開陽高校 全日制	320820
明桜館高校	320951
松陽高校	320790
鹿児島東高校	320056
鹿児島工業高校	320064
鹿児島南高校	320072
指宿高校	320081
山川高校	320099
諺娃高校	320102
枕崎高校	320111
鹿児島水産高校	320129
加世田高校	320145
加世田常潤高校	320153
川辺高校	320161
薩南工業高校	320188
吹上高校	320196
伊集院高校	320200
市来農芸高校	320218
串木野高校	320226
川内高校	320234
川内商工高校	320242
川薩清修館高校	320870
薩摩中央高校	320846
鶴翔高校	320838
野田女子高校	320323
出水高校	320340
出水工業高校	320358
大口高校	320366
伊佐農林高校	320374
霧島高校	320889
蒲生高校	320404
加治木高校	320412
加治木工業高校	320421
隼人工業高校	320439
国分高校	320447
福山高校	320455
曾於高校	320960
志布志高校	320498
串良商業高校	320510
楠隼高校	320978
鹿屋高校	320536
鹿屋農業高校	320544
鹿屋工業高校	320552
垂水高校	320561
南大隅高校	320579
種子島高校	320854
種子島中央高校	320897
屋久島高校	320641
大島高校	320650
奄美高校	320676
大島北高校	320684
古仁屋高校	320692
喜界高校	320706
徳之島高校	320862
沖永良部高校	320731
与論高校	320749

県立高校 定時制

学校名	学校コード
開陽高校 定時制	330130
奄美高校 定時制	330124

県立高校 通信制

学校名	学校コード
開陽高校 通信制	350028

特別支援学校(高等部)

学校名	学校コード
鹿児島盲学校	360015
鹿児島聾学校	360023
武岡台特別支援学校	360112
鹿児島特別支援学校	360031
鹿児島高等特別支援学校	360171
指宿特別支援学校	360066
南薩特別支援学校	360139
串木野特別支援学校	360058
出水特別支援学校	360163
加治木特別支援学校	360074
牧之原特別支援学校	360147
鹿屋特別支援学校	360091
中種子特別支援学校	360082
大島特別支援学校	360104
鹿児島南特別支援学校	360198
鹿児島大学教育学部附属特別支援学校	512541

市立高校

学校名	学校コード
鹿児島玉龍高校	340511
鹿児島商業高校	340529
鹿児島女子高校	340537
指宿商業高校	340545
出水商業高校	340553
国分中央高校	340561
鹿屋女子高校	340570

私立高校

学校名	学校コード
樟南高校	370029
鹿児島純心女子高校	370070
鹿児島実業高校	370011
ラ・サール高校	370096
鹿児島高校	370061
鹿児島城西高校	370045
鹿児島情報高校	370088
鳳凰高校	370118
神村学園高等部	370126
れいめい高校	370134
出水中央高校	370151
大口明光学園	370169
鹿屋中央高校	370185
龍桜高校	370550
尚志館高校	370207
樟南第二高校	370037
鹿児島第一高校	370177
志學館高等部	370215
池田高校	370223
鹿児島育英館高校	370231
鹿児島修学館高校	370258

県外

学校名	学校コード
延岡学園高校	370444
都城聖ドミニコ学園高校	385010
都城商業高校	385018
都城高校	385034
都城西高校	385042
都城東高校	385051
小林西高校	385077
日南学園高校	385085
玉名女子高校	385824
福岡第一高校	385859
宮崎学園高校	385930
秀岳館高校	385972
鵬翔高校	386081
日章学園高校	386103
宮崎第一高校	386111
柳ヶ浦高校	386278
長崎総合科学大学附属高校	387053
佐賀商業高校	320986
岱志高校	320994
報徳学園高校	370630
日南学園高等学校宮崎県学館	386260
立花高等学校	386880

通信制

学校名	学校コード
クラーク記念国際高等学校	350567
NHK学園高校	350583
八洲学園大学国際高等学校	350591
勇志国際高校 通信制	350613
ヒューマンキャンパス高等学校	350630
神村学園高等部 通信制	350648
N高等学校(通信制)	350745
並木学院高校 通信制	350788
S高等学校(通信制)	350834
都城高校 通信制	350842
鹿児島学園高校 通信制	370568
鹿児島朝日高等学校通信制	370622
日本航空高校本校 通信制	350699
中央国際高校 通信制	350850
松本国際高等学校 通信制	350869
AIE国際高校 通信制	350885
飛鳥未来高校 綾瀬キャンパス	370649
日本航空高校山梨	388033

専修学校(高等課程)

学校名	学校コード
今村学園ライセンスアカデミー	370266

高等専門学校

学校名	学校コード
鹿児島工業高等専門学校	390011

住所コード一覧

市町村名	住所コード
鹿児島市	46201
鹿屋市	46203
枕崎市	46204
いちき串木野市	46218
阿久根市	46206
奄美市	46222
出水市	46208
伊佐市	46224
指宿市	46210
南さつま市	46219
霧島市	46220
西之表市	46213
垂水市	46214
薩摩川内市	46215
日置市	46216
曾於市	46217

市町村名	住所コード
志布志市	46221
南九州市	46223
始良市	46225
鹿児島郡三島村	46303
鹿児島郡十島村	46304
薩摩郡さつま町	46392
出水郡長島町	46404
始良郡湧水町	46452
曾於郡大崎町	46468
肝属郡東串良町	46482
肝属郡錦江町	46490
肝属郡南大隅町	46491
肝属郡肝付町	46492
熊毛郡中種子町	46501
熊毛郡南種子町	46502
熊毛郡屋久島町	46505

市町村名	住所コード
大島郡大和村	46523
大島郡宇検村	46524
大島郡瀬戸内町	46525
大島郡龍郷町	46527
大島郡喜界町	46529
大島郡徳之島町	46530
大島郡天城町	46531
大島郡伊仙町	46532
大島郡和泊町	46533
大島郡知名町	46534
大島郡与論町	46535

令和6年4月1日現在

交通遺児等奨学金（大学）貸与申請書記入上の注意

第1号様式

交通遺児等奨学金(大学)貸与申請書 (予約募集)

学校コード一覧から転記
(学校記入)

学校名	※ <input checked="" type="radio"/> 全・通 鹿児島県立□□高等学校			学校コード	××××××	学科名	普通科		
卒業年月	令和 7 年 3 月 ※ (卒業) <input checked="" type="radio"/> 卒業見込			本人携帯電話	090-◇◇◇◇-××××				
氏名	フリガナ イクエイ フユオ			生年月日	元号	年	月	日	
	育英 冬男 <input checked="" type="radio"/> 住所コード一覧から転記				平成	1	8	0	5
保護者	〒 000-0000 (フリガナ) カゴシマケン ○○○シ ○○1-230-4			住所コード 4 6 0 0 0 鹿児島県 ○○○市○○1丁目230-4					
	住所 アパート名 (マンション) 部屋番号 育英コーポ301号室			携帯電話	090-□□□□-△△△△				
※ 入学後の通学方法 (第一希望校)			自宅通学 <input checked="" type="radio"/> 自宅外通学						
進学希望校	第一希望			第二希望					
	◇◇大学 ※ <input checked="" type="radio"/> 国公立 私立			○○大学			※ <input checked="" type="radio"/> 国公立 私立		
	法 学部(群) 法政策学 科(類) ※ <input checked="" type="radio"/> 昼・夜			法文 学部(群)			法学 科(類) ※ <input checked="" type="radio"/> 昼・夜		
大学等入学から卒業までの正規の修学期間				令和7年 4月から令和 11年 3月まで (4 年間)					
同一生計の家族状況 (別居者の番号を○で囲み、専修学校在学中の者については高等・専門課程の別を明記。)									
別居者に○	本人との続柄	氏名	年齢	所得の種類	在学学校			※ 生徒・学生の通学状況	現在受けている又は予約している奨学金の団体名
					※ 設置別	学校名	学年		
1	父	育英 秋男	50	給与					
2	母	育英 春子	48	事業所得					
3	本人	育英 冬男	18	なし	国 <input checked="" type="radio"/> 公・私	○○高校	3	<input checked="" type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 自宅外	
<input checked="" type="radio"/> 4	姉	育英 夏子	19	なし	国・公 <input checked="" type="radio"/> 私	△△看護学校(専門課程)	2	自宅 <input checked="" type="radio"/> 自宅外	日本学生支援機構
5	弟	育英 春彦	15	なし	国 <input checked="" type="radio"/> 公・私	□□高校	1	<input checked="" type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 自宅外	県育英財団
6	祖母	育英 フユ	75	年金	国・公・私			自宅・自宅外	
7					国・公・私			自宅・自宅外	
8									
9									
10									

特別控除の対象となるので、漏れなく記入すること。

所得の種類は必ず記入し、父母については種類に応じて必要な証明書を添付すること。姉兄等で、同居しているが生計を別にしていない者については、記入する必要はない。
※専業主婦等で全く収入のない場合も、市町村役場が発行する令和6年度(令和5年分)所得額課税額証明書を提出すること。(収入が無いことの証明が必要)

申請者が奨学金を必要とする理由を具体的に詳しく記入すること。

交通事故の発生日時・内容等を詳細に記入すること。

特別 控除 の 申 告 欄	障害のある人のいる世帯 (1級～3級) 注①	障害等級【 種 級】(障害者手帳等の写しを添付) 知的障害【 】(療育手帳等の写しを添付)
	長期療養者の いる世帯	病名【 】 療養期間【 】 療養場所【 】 療養に要する年間支出額【 万円】 【病状】
	主たる家計支持者が別居 している世帯(単身赴任等)	別居の理由【 】 単身赴任等に要する年間支出額【 万円】
	震災、風水害、火災、そ の他の災害又は盗難等の 被害を受けた世帯	被害の種類【 】 被害発生時期【 】 被害内容【 】
特 記 事 項	※申請時において家計支持者が無職無収入の場合は、その理由及び期間等をここに記入した上で、「離職証明書」又は「無職無収入証明書」等を添付すること。	

貴財団の奨学生として採用のうえ、奨学金を貸与して下さるよう申請します。

令和 6 年 9 月 1 日

必ず各自で記入すること。

本人氏名 育英 冬男 (本人自署)

住所 ○○○市○○1丁目230-4 育英コーポ301号室

保護者氏名 育英 秋男 (保護者自署)

住所 [単身赴任等別居者] 注②

育英 (本人印)

育英 (保護者印)

公益財団法人鹿児島県育英財団理事長 殿

各自自署のうえ、本人印と保護者印は、異なる印を押印のこと。また、印鑑はシャチハタ等(金融機関等で取扱いできない印)は不可。

注① 「障害のある人のいる世帯」における特別控除は、
注② 「単身赴任等別居者住所」については、主たる家計居先の住所を記入すること。
注③ 次の場合は、採用内定が取消しとなるので注意する

- ・ 保護者が県外に転居した場合
- ・ 採用内定となった奨学金の対象校種以外に進学する場合
- ・ 放送大学、大学及び短期大学の通信教育学部、職業能力開発訓練校等文部科学省管轄外の学校、海外の大学等に進学した場合

学校名		申請者氏名	
-----	--	-------	--

【申請用】



令和7年度交通遺児等奨学生（大学）予約募集申請チェックシート（1/2）

チェック欄に○印を、該当しない項目には斜線を記入し、学校へ提出してください。

	チ ェ ッ ク 項 目	申請者 チェック	学校 チェック	
確 認 事 項	この奨学金は、奨学金を借りた人が返している返還金が、 次の世代の奨学生に貸与（貸付）する資金となる 仕組みであることを理解していますか。		/	
	奨学金の貸与終了後は、 奨学生本人及び連帯保証人に返還の義務 があります。大学卒業後は、どのように奨学金を返還していくのか、家族等の関係者間で話し合いましたか。			
	記入にあたって、黒か紺のボールペンで書いていますか。 ※ 鉛筆や消せるボールペン（フリクション等）は使用不可です。			
奨 学 金 貸 与 申 請 書	本人の「生年月日」欄は、正しく記入してありますか。			
	「入学後の通学方法（第一希望校）」欄は、該当するものを○で囲んでありますか。 ※ 本人が寮生の場合は、本人住所欄には寮の住所を記入してください。			
	「卒業までの正規の修学期間」欄は正しく記入してありますか。			
	同 一 生 計 の 家 族 状 況 欄	同一生計の家族を記入してありますか。 ※ 同一生計の家族とは、 同居・別居を問わず本人と生計を一にする家族のこと です。		
		同一生計の家族の「所得の種類」欄を記入してありますか。 ※ 所得がある場合は所得の種類を、ない場合は「なし」と記入してください。		
		別居者は、番号を○で囲んでいますか。 ※ 別居者とは、単身赴任、兄弟姉妹が自宅外通学をしている場合などのことです。		
		兄弟姉妹の国公私の別・学校名・学年等全て記入してありますか。		
		「家族の生活状況及び奨学金を必要とする理由」欄は記入してありますか。		
	特別 控除 等 の 申 告 欄	主たる家計支持者が別居中で、特別控除を申告する場合、「特別控除等の申告欄」に 別居の理由 を記入してありますか。（ 単身赴任等 ） ※ 離婚前の別居（不仲による別居を含む）は対象外 です。		
		署名欄の日付は記入してありますか。		
	本人と保護者の署名は、 それぞれ各自で記入 していますか。 ※ 筆跡が同じ場合は、申請を認められません。			
	本人と保護者の印は、 それぞれ各自で別の印を押印 していますか。 ※ 同一の印鑑やシャチハタ印等（金融機関等で取り扱いきれない印）での申請は認められません。			
	本人の記載内容に誤りがあった場合は、誤った部分を二本線で消して、本人の印（申請書に使用した印）を押し、余白に正しい事項を記入してありますか。 ※ <u>修正液等は使用しないでください。</u>			
	保護者の記載内容に誤りがあった場合は、誤った部分を二本線で消して、保護者の印（申請書に使用した印）を押し、余白に正しい事項を記入してありますか。 ※ <u>修正液等は使用しないでください。</u>			

⇒裏面に続く。



令和7年度交通遺児等奨学生（大学）予約募集申請チェックシート（2/2）

		チ ェ ッ ク 項 目	申請者 チェック	学校 チェック
所得に関する 証明書等	<p>父母等の令和6年度所得額課税額証明書（原本）【市町村役場発行】がありますか。 ※ 令和6年度（令和5年分のもの）で、収入額及び所得額と、市町村民税・県民税の額がわかる証明書の提出が必要です。</p>			
	<p>所得額課税額証明書（原本）は、父母等各自の証明書を取得していますか。 ※ 連名の証明書1通での提出は不可です。 ※ 所得が0円でも、必ず父母等各1通ずつの提出が必要です。</p>			
	<p>父母等が令和5年中に就労していたが、申請時に失業中の場合、無職であることを証明する書類がありますか。 ※ 雇用保険受給資格者証の写し又は無職無収入証明書（原本）など</p>			
	<p>非課税となる年金（障害年金・遺族年金等）所得がある場合、令和5年分の支給額が分かる年金額改定通知書の写し又は年金振込通知書の写しがありますか。</p>			
	<p>生活保護受給世帯の場合、生活保護受給証明書（原本）【市町村役場又は福祉事務所発行】がありますか。</p>			
奨学金貸与申請書の特別控除の申告に必要な書類	障害のある人	<p>障害者手帳の写しがありますか。（氏名・等級がわかる箇所） ※ 障害等級1級～3級の者が該当</p>		
		<p>知的障害のある人の療育手帳の写しがありますか。 ※ 判定の記録面の写しも必要です。</p>		
		<p>障害年金を受給している場合、令和5年分の障害年金支給額が分かる年金額改定通知書の写し又は年金振込通知書の写しがありますか。</p>		
	長期療養を要する人	<p>医師の診断書（原本）がありますか。</p>		
		<p>長期療養による年間支出額（別紙様式2）の裏面には、申請時から過去1年間の領収書の写しが貼付してありますか。</p>		
単身赴任等	<p>単身赴任等に伴う年間支出額（別紙様式3）の裏面には、申請時から直近4か月分の領収書の写しが貼付してありますか。</p>			
被災状況	<p>り災証明書の写しと被害額を証する書類がありますか。 ※ 原則1年以内の証明書</p>			
調査書	各学年ごとの「 評定平均値 」はそれぞれ、 3.0程度以上 ですか。		/	
	日付等の記入漏れはありませんか。			
	学校長の証明印が押印してありますか。			